



自民党・無所属 大阪府議団だより



しかた松男議員が

令和4年2月定例府議会〈一般質問〉において

「万博の桜2025」の取り組みやクロスボウの許可制(内容)、
帯状疱疹ワクチンに関する情報発信などについて質問しました。

「万博の桜2025」の取り組み

大阪・関西万博へのエール“2025本の桜の植樹”に必要な寄附金の現状は？

Q しかた議員 大阪・関西万博への機運醸成を図るため、府民や企業の皆様からのご寄附などによる2億5千500万円を目標として、府内を中心に2025本の桜を植樹する取り組みが令和2年4月からスタートしているが、目標達成には、ほど遠い状況と聞く。寄附金の募集について幅広くPRしているのか。



A 万博推進局長 「万博の桜2025」は1口1万円からのご寄附を頂き、2025本の桜を植樹し記念に寄附者のネームプレートを設置するというもので、府内市町村や企業等と連携し広報誌など様々な手法で寄附募集を進めてきたが、令和3年度は新型コロナウイルスの影響もあり、令和4年2月時点で約3400万円、桜の植樹は3月末で約250本の植樹にとどまる見込み。

寄付者へのプレートや今後の取り組みは？

Q しかた議員 私の地元でも「万博の桜」に寄附をされた方がおられるが、植樹やプレートについて何の進捗もなく、どうなっているのかという声もある。万博開催まであと3年余り、現在の寄附の状況(この2年弱で約3300万円)がこのまま続けば、万博までに2025本の桜の植樹をやり遂げることは難しいのではないのか。

A 万博推進局長 今年度に入り、企業等からも1口単位ではなくまとめて寄附したいとの申し出などもあり、来年度以降も事業を継続することとし、企業等に対し積極的に働きかけていくとともに、植樹にあわせてネームプレートを設置していく。加えて新たに植樹の様子や場所、寄附金額の進捗状況などをタイムリーにホームページ等で発信する。

クロスボウ(ボウガン)の許可制

(改正後)クロスボウの所持禁止と許可制の手続きについて

Q しかた議員 クロスボウ(通称ボウガン)を使用した凶悪事件が相次いで発生したことを背景に、いわゆる銃刀法が改正され、3月15日からクロスボウの所持は原則禁止、許可制になる。その概要と現在所持している方には今後、どのような手続きが必要になるのか。



A 警察本部長 クロスボウの許可は標的射撃や動物麻酔又は漁業その他の産業の用途などの所持に限定される。現にクロスボウを所持の方は、(経過期間)令和4年9月14日までに〈所持許可を申請する〉〈適法に所持できる方に譲渡する〉〈廃棄(処分依頼をして頂ければ警察で引取り)〉のいずれかの措置が必要。これらを行わずに令和4年9月15日以降も所持すると不法所持で罪に問われる。

所持者が改正を知らずに不法所持とならないように…

Q しかた議員 クロスボウを廃棄する場合の警察での引取り状況はどうか。また、経過措置期間を過ぎた後に不法所持とならないよう、所持されている方には法律の改正を早急に知ってもらうことが重要だ。許可制と経過措置期間中の手続きの周知についての取り組みは。

A 警察本部長 クロスボウの引取り(府下)は令和4年1月時点で89本である。今回の改正法の内容や警察でのクロスボウの引取りについて、ポスターの掲示や大阪府警察ホームページ、講習会での広報活動など広く府民の方々に周知を図っており、今後もあらゆる媒体を活用し、幅広く周知啓発に努めてまいります。

帯状疱疹ワクチンに関する情報発信

帯状疱疹ワクチンの存在をしっかり発信すべき!

Q しかた議員 私の知人でも複数人が発症するなど帯状疱疹の患者は近年増加の印象を受ける。ワクチンの存在(2016年に既存の水痘ワクチンに帯状疱疹の予防効果が追加承認、2018年には帯状疱疹ワクチンの薬事承認)やPHN(帯状疱疹後神経痛)になる可能性があることを知らない人が多いのではないのか。しっかり情報発信を行うべき。

A 健康医療部長 府としてはホームページ等により、帯状疱疹に係る症状やワクチンの情報をわかりやすく提供することで、府民が理解を深め、ワクチン接種について自ら適切に検討・判断できるように取り組んでいく。

要望

鍼灸マッサージ施術所に対する支援 府は鍼灸院等に感染症対策に対する独自の財政支援を

府内には約8800カ所(令和3年3月末)の鍼灸院等があり、府民の健康を守る重要な役割があるが、コロナ禍の影響で来院数が減り、マスクや消毒剤の流通の停滞で高額な衛生材料を購入しなくてはならなくなった。鍼灸院等が安定して経営でき、円滑に施術の提供ができるよう感染症対策に対する財政支援等が必要だ。徳島県などは国の地方創生臨時交付金のメニューを活用し県独自で鍼灸院等へ支援金を出すなどしており、府にも独自の支援策を強く要望する!!

